

# さくら咲く

題字 P T A桜区連合会特別顧問 白杵 信裕



さいたま市PTA協議会  
**桜区連合会**

発行 さいたま市PTA協議会桜区連合会  
編集 P T A桜区連合会 広報情報委員会

No. 4  
平成 23 年 3 月 4 日

## ごあいさつ 『守り育てていくもの』



さいたま市PTA協議会  
桜区連合会  
会長 井原 光太郎

会員の皆さまにおかれましては、日頃より当連合会にご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。また、地域関係者の皆さまには、多大なるご支援を頂いております事、合わせて御礼申し上げます。

私達は地域連携の重要さに改めて気付く事ができ、それを具体的に行動に移す事業を展開してまいりました。挨拶運動では、子ども達や学校の様子をうかがい知る事ができました。私も知らずのうちに日常においても挨拶をする回数が増えました。挨拶を交わすという事は、とても気持ちがいいです。

また、今年からビーチボール大会を開催いたしました。各校参加チームは練習を重ね大会に挑んできた事が良くわかります。白熱した試合や応援は、チームメイトとして連携が取れている証です。十二校の皆さんが上大久保中学校の体育館で車座になって昼食をとっている姿は、先生方も保護者もほのぼのとしていて感動を覚えました。一番近いところから、そしてできることからコツコツと、地域連携を意識していきたいですね。

そうした活動が会員の皆さまの心や家庭そして地域に浸透していき、子ども達の環境も整っていくのだと思います。今年はずっか進んでいく事に過ぎませんが、確実に前を向き未来のため私達の未来のために、ちいさなきっかけを大切に確実に育て、大きな力になるよう、一緒に活動を進めてまいります。

## PTA桜区連合会 平成 22 年度事業

### ハッピースマイル 広げよう **あいさつ運動**

桜区の小・中学校では以前から、それぞれの学校で「あいさつ運動」を行ってありますが、さいたま市PTA協議会桜区連合会では、平成二十二年の事業として「ハッピースマイル 広げよう」あいさつ運動」のスタートアップのもと、あいさつ運動を推進してまいりました。

桜区の小・中学校十二校では、二学期・三学期の始業式からの約1週間、各学校にて桜色の「のぼり旗」を手にPTA役員、お手伝いの父母、校長先生や教職員、地域ボランティアの方たちが正門などに立つて、あいさつ運動を行いました。

二学期は、太陽の照り付ける残暑厳しい中、夏休み明けの小麦色の肌をした子供たちが「おはようございます！」と大きな声であいさつを返してくれました。

三学期は、朝起きるのがつらい寒さの厳しい中、休み明けとは思えないくらい「おはようございます！」の音が響きわたりました。



学校によっては、生活委員の生徒や、高学年が正門前に立ったり、通路のポイントごとに分散して行ったりと、工夫を凝らしています。

田島小などでは、学校前の通りを「田島あいさつ潤い通り」として、文字通り、あいさつで潤う通りにしようとして活動しています。

また、桜区連合会では、PTAでの「あいさつ運動」を広く認知していただき、子ども達とかわす「あいさつ」を地域で広げていただくために、『あいさつのしおり』を作成いたしました。しおりには、れんげ草の種を付けました。各校PTA役員が公民館に集まり、このれんげ草の種を袋につめる作業を行い「あいさつの種入りしおり」が完成しました。このように多くの方々にご尽力いただき、この運動が進められています。

この活動を開始してからは特に感じるのですが、人としての基本である「あいさつ」に意識を向けることで、子供たちへの挨拶が定着するだけでなく、近隣の人間関係が希薄な昨今「あいさつ」の大切さと必要性を再認識しました。

「あいさつ」ひとつで、人と人との心が通じ、明るく清々しい気持ちになるというのを、子供たちにももっとも感じてもらいたいです。



# 桜区連合会 平成22年度 校長・会長研修会

『家庭・学校・地域の連携～子どもが地域に愛着を持つために～』



岡野雅一先生による講演

二〇一〇年十二月十八日(土)、平成二十二年年度校長会長研修会が、桜区プラザウエストにて開催されました。「学校・家庭・地域の連携～子どもが地域に愛着をもつために～」をテーマに、埼玉大学教育学部附属教育実践総合センターの准教授・岡野雅一先生に講演をいただき、それを受けて各校での熱いグループ討議が行われました。

## 家庭と学校は同一歩調で おとなから積極的に

### ▽あいさつの意義

岡野先生の講演は挨拶の意義についてのお話から始まりました。挨拶は「声に出す行為」「自分の存在を相手に伝える行為」「コミュニケーション成立のための行為」であり、挨拶は社会で欠かすことができない行為です。

### ▽地域への愛着

子どもは「この人に挨拶をしてもいいのかな？」と戸惑い、挨拶がうまく出来ないこともあります。まずは家でも地域でも周囲が率先して挨拶をすることが大切。そして、

### ▽現代の子どもと家庭の状況

子どもは挨拶を返すことで声を交わす楽しさや近隣の人と仲良くなることの高揚感を覚え、それが「学校への愛着」「家庭(家族)への愛着」「地域への愛着」へとつながっていく、とされていました。

講演では、現代の子ども達がテレビやスマホメディアとの接触に多大な時間をとられている現状について紹介がありました。疑似体験・間接体験が多く、生活体験や自然体験が不足しているため、それによりストレスを抱えている子どもが多いそうです。

### ▽さまざまな地域での取り組み事例

大人側・家庭側からも「自分と地域の子どもとのかかわりにおいて、約三割が『地域の子どものかかわりを全くもっていない』『過保護・甘やかせ過ぎる親の増加』『諸外国に比較し特に父親が子どもと一緒に過ごす時間が少ない』という世論調査結果が紹介されました。このような状況を改善するための具体的・提言的事例として、世田谷区の「桜町おやじの会」、日高市の「小中合同挨拶運動」、川越市の「地域子どもサポート委員会設置」などの事例が紹介されましたが、桜区内の小中学校でも類似の団体や運動が実施、運営されていることを実感でき、現在の区内の状況をかなり前向きに促えることができるという収穫がありました。今後の地域行事のあり方としては、



### ▽グループ討議

講演に続きおこなわれたグループディスカッションでは、岡野先生の講演内容に共感する発言が続き、子どもの成長のために、そして子どもが地域に愛着をもてるようになるために「学校・家庭・地

「教育的意義+子どもにとつてもお楽しみ」であるべきで、子ども同士で楽しむために大人が積極的に介入する必要がある、そして大人も楽しむべき、という点は、大いに共感できるものでした。

「教育的意義+子どもにとつてもお楽しみ」であるべきで、子ども同士で楽しむために大人が積極的に介入する必要がある、そして大人も楽しむべき、という点は、大いに共感できるものでした。

### ▽まとめ

今回の研修会のテーマについて、「挨拶なんて当たり前:」と考えていらつしやる方は多いと思います。しかし、子ども達を取り巻く環境は大人の私達が思うよりもめまぐるしく変化しています。研修会を通して、挨拶という当たり前なコミュニケーションを自然と育み、地域に支えられている感謝を親子や学校でもっと考えていかなければならない、そして子どもたちが地域に愛着をもって育つために、この研修の成果をPTA活動に還元し取り入れていきたいと、気持ちを新たにいたしました。

## 日P協・PTA広報誌コンクール

### 大久保中学校PTAが受賞

大久保中の平成二十二年PTA広報誌『大久保』が、第三二回全国小中学校PTA広報誌コンクールに於いて「教育家庭新聞社・社長賞」を受賞しました。この賞は全国一八四九校の中学校の中から、第八位となる大変栄誉ある賞です。昨年八月二七日に開かれました日本PTA全国研究大会ちば大会で表



彰式が行なわれ、大久保中PTA久我会長と三村前広報委員長が出席しました。会場の東京ベイ幕張には全国各地から受賞校PTAの方々が集まり、受賞作品の数々が展示され、他府県のPTAの方々の有意義な交流の場となりました。

「広報誌は学校と家庭との架け橋であり、PTA活動を活性化させるためになくてはならないものです。『読まれる広報誌』作りが大切なのだ、この受賞を通じて改めて感じました。」(三村委員長)

先輩広報委員会の偉業を前に、これからの広報誌作りには大変緊張感がありますが、子供たち・先生・保護者の関係プレイの中継ぎとなるよう頑張ります。大久保中学校の正門フェンスには、受賞祝いとして横断幕が飾られています。ぜひご覧ください。



# しびらきソルジャー

ビーチボールでつなぐ地域の輪を目指して

新開小  
悲願のVI



第1回

## ビーチボール大会

二〇一〇年十一月二十八日(日)、第一回PTA桜区連合会ビーチボール大会が、上大久保中学校体育館において開催されました。昨年の交流会の成功を受けて今年度は初の大会となり、春から練習を重ねた桜区内の小中学校十二校二四チームが参加しました。

大会当日は、気温が低めの寒い朝でしたが、新開小のエネルギー豊富な選手宣誓と都倉正敬桜区長によるユニークな始球式で大会は幕を開けました。のぼり持参の熱のこもった応援や、お揃いのTシャツやユニフォームで参加したチームも見られ、各校での活動の盛り上がりを感じました。多くの学校で、春から月に一〜二回程度の練習が始まったそうで、大会直前には、練習回数を増やしたチームもたくさんあったようです。

決勝トーナメントはどの試合も手に汗握る白熱した展開となり、応援する側も思わず飛び上がったたりナイスポレーには拍手を送ったり。速いボールの応酬や回転のかかったスピニングなど、とても第一回目の大会とは思えないほどのレベルの高いものとなりました。

熱戦の結果、第一回大会の優勝は新開小チーム。二位は田島中学校、三位は上大久保中学校、四位は神田小学校でした。PTA桜区連合会の井原会長は「先生と父母との間でのいいコミュニケーションがとれるようになってきました。PTAだけでなく地域の皆様も、こうした大会に参加していただき、桜区全体がスポーツを通して活性化していけばいいと願っています。」と、ビーチボールでつなぐ地域の輪について語っていただきました。来年度はさらに盛り上がり、多くのチームがエントリーされることでしょう。



優勝の新開小チーム

長時間にわたる審判をしていただきありがとうございました。「さいたま市ビーチボール協会」の皆さまには深く御礼申し上げます。ありがとうございます。ございました。

効率や結果ばかりが求められる寒々しい時代の中で、原点である親の愛情や地域のつながりといった温かな意識が確かに受け継がれていることを、私たちPTA桜区連合会では確信しています。ビーチボール活動を通じて、これからはますます地域力を高めていきたいと思えます。

▽準決勝	チームモチキ (田島中)	上中フラワーズ (上大久保中)
しびらきソルジャー2 (新開小)	15 11 15	14 15 12
	15 11 15	14 15 12
	12 3	1
	0	0
▽決勝	しびらきソルジャー2 (新開小)	チームモチキ (田島中)
	15 15	15 11 15
	12 11	14 15 12
	0	0
	0	0

◇順位 ①しびらきソルジャー(新開小) ②チームモチキ(田島中) ③上中フラワーズ(上大久保中) ④オレンジズ(神田小)  
◇ブロック2位 T-MAP(田島中)、大中ファルコンA(大久保中)

### ビーチボールと桜区連合会

ビーチボールバレーは昭和五十三年に富山県朝日町で誕生したスポーツです。もともとは腰曲がり予防のために考案されましたが、狭い場所でも少ない人数でも楽しめる手軽なスポーツとして全国的に人気を広まっています。ボールが柔らかいため突き指の心配がなく、スピードが遅いので老若男女誰でもすぐに楽しめます。

ルールはいたって簡単。バトミントンのダブルスコートを使用し(ネットの高さは床から180cm)、4人でビーチボールを使用してバレーの要領で打ち合い、一五三セットで競います。

さいたま市では、もともと岩槻区がたいへん盛んで、全国大会に参加する強豪チームがいくつもあるほどです。岩槻区のビーチボール大会に桜区連合会が招待されたことをきっかけに、桜区内でも練習が活発化し、二〇〇九年には初めてPTA桜区連合会で「ビーチボール交流会」が開かれ、そして今回、二〇一〇年に「大会」という形で開催されました。

### 優勝チームに聞く



優勝した新開小学校PTA 山本慎一会長(写真右)にインタビュー

Q 練習の内容や様子を教えてください。

A 通常は月1回の練習ですが、大会前は毎週行っていました。練習はまず、皆さんが平等に楽しめるようジャンケンでチーム分けを行い、試合形式の楽しい練習から始まります。そして最後の約30分は本番を想定したチームでの練習と試合に使います。先生方も含め保護者同士の交流ができ、ビーチボールで気持ちよく汗を流して楽しむことが前提でしたので、大会でのチーム編成は、各チームのバランスを考えて作りました。珍プレー続出で、練習中は、いつも笑いの絶えない状況です。練習風景を、毎回撮影していましたので、DVDにまとめ参加者に記念として配り、皆さんに喜んでいただきました。

Q ずばり優勝の秘訣は何でしょうか？

A ずばり！参加者の皆さんの団結とチームワークにつきます！出場できない方々も同じ気持ちになって全力で応援していただきました。

Q 優勝して一言！お願いします。

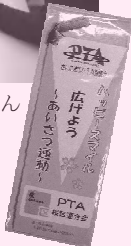
A 2試合2チームが同点ジャンケン勝負となり、しかも両方とも敗退という状況で、1チームがくじ引きでのワイルドカード準決勝出場からの優勝できたことは、あまりにもドラマチックでした。新開小学校ビーチボール参加者の皆さんへの感謝の気持ちしかありません。

Q 来年度に向けての抱負は？

A もちろん連覇を狙います！



あいさつ運動のしおりに付ける「れんげ草の種」の袋詰め作業には、桜区各校のPTAの皆さんが大勢協力して下さいました。「しおり」(写真右)は、桜区小中学校の全児童・生徒に配布いたしました。



「しおり」は一万枚を作成し、地域に『あいさつの花を咲かせよう』とのことから、「れんげ草(花言葉：あなたは幸せです・心が和らぐ)」の種と一緒に配布することになりました。

さて、いざ「しおりセット」の作成にとりかかると、しおり・れんげ草の種の袋詰めという、地道で気の遠くなるような作業が待っていました。でも、そんな心配はどく吹く風で、各校会長や役員の皆様の協力のもと、和気あいあい、楽しく作業を進めることができました。あらためて、桜区の結束力の強さを実感しました。

さいたま市PTA協議会桜区連合会では、地域に根ざしたPTA活動を目指し、研修会等を重ね、地域連携の強化に努めております。平成二十二年度は、桜区小中学校十二校一斉での『あいさつ運動』を実施しました。

この取り組みを会員はじめ地域の皆様にも広くご理解をいただきたいの思いから、キャンペーン用の「のぼり旗」と「しおり」を作りました。

## 地域連携のあゆみ

## 桜区PTA12校の広がる絆

(桜区連合会・副会長 榎本雅昭)

### 平成22年度 桜区連合会 広報情報委員

- 谷めぐみ (土合小)
- 藤恵美 (大久保小)
- 高松麻子 (大久保小)
- 余語景子 (栄和小)
- 野口かなえ (栄和小)
- 中村千鶴 (田島小)
- 神野直美 (田島小)
- 美岨町真美 (大久保東小)
- 真下千嘉子 (大久保東小)
- 佐藤敦子 (新開小)
- 片桐知子 (新開小)
- 吉田明美 (神田小)
- 小林真紀子 (中島小)
- 寺島奈緒美 (中島小)
- 松山一美 (土合中)
- 梨本淳美 (土合中)
- 高橋由美子 (大久保中)
- 小田千秋 (大久保中)
- 菅原睦子 (田島中)
- 高野香子 (田島中)
- 羽田野恵美子 (上大久保中)

上記21名の委員の皆さんに一年間、取材等のご協力を頂きました。ありがとうございました。

#### 区連会長会・広報情報担当

- 栄和小PTA会長 桜井直人
- 新開小PTA会長 山本慎一

#### \*\*\*\*\* 編集後記 \*\*\*\*\*

桜区広報紙「さくら咲く」の発行にあたり、取材にご協力いただいた方々に感謝いたします。また、誌面デザインにおいては田島中の米山PTA会長に多大なる活躍を頂きました。皆さん、ありがとうございました。教育基本法が60年ぶりに改正され、地域連携の大切さが条文として明記されるに至りました。桜区がどこよりも「子どもを伸ばす地域」になれるよう、みなさんと尽力していければと思います。

(編集担当者)

現在、学校を中心にPTAや地域の関係団体が連携して、子どもたちの安全を見守るため、「学校安全ネットワーク」の構築が検討されています。

PTA桜区連合会では、小学校PTAの各会長、副会長に参加を呼びかけ、二〇二一年一月一九日に、学校安全ネットワーク推進モデル校である下落合小学校と与野西北小学校の視察に伺わせていただきました。

両校とも忙しい中、実際の活動風景の見学、また、教頭先生はじめ地域リーダーやダイネーターやボランティアの皆様からお話しを伺うなど、視察にご協力をいただき、貴重な体験をすることができました。

両校の視察を通じ、学校から地域への情報発信や地域ボランティアの受入れ体制の充実など、学校が地域に積極的に関わりを持つことにより、地域の皆様のご理解をいただくことができ、そしてさらに連携が強化されていることを実感しました。



平成22年6月12日(土)にPTA桜区連合会の定期総会がプラザウエストにて開催されました。この総会をはじめとして一年を通して、さまざまな活動が行われてきました。

### 活動報告

6月19日 平成22年度 正副会長会	11月13日 第2回 広報情報委員会
7月1日 社会を明るくする運動	11月19日 役員研修会
7月3日 第1回 広報情報委員会	11月24日 第3回 会長会
7月17日 第1回 副会長会	11月28日 第1回 区Pビーチボール大会
7月29日 第1回 会長会	12月18日 平成22年度 校長会長研修会
8月21日 館岩少年自然の家視察	1月11日 第2回 あいさつ運動
8月27日 日本PTA全国研究大会 ちば大会	1月19日 安全ネットワーク推進モデル校視察
9月1日 第1回 あいさつ運動	1月26日 第4回 会長会
9月24日 第2回 会長会	2月4日 桜区新春のつどい
10月8日 市P協 教育委員会交流会	2月5日 桜区補導連絡協議会
10月23日 桜区ふれあい区民まつり	2月12日 第2回 副会長会
11月4日 市P協 設立10周年式典	3月4日 第4号 広報紙 発行



詳しくは web で

さいたま市PTA桜区

検索

桜区連合会のPTA活動が紹介されています。

■桜区連合会ホームページ

<http://www.sakurku-ptacom/>

■さいたま市PTA協議会ホームページ

<http://www.saitama-city-ptajp/>

